宇治田原町 消防

第13号(令和6年4月)

☎ 0774-88-6631 (役場総務課)

可

員

宇治田原町消防団では、

4

い合わせ先

発行:藤田真至

編集:女性消防団

藤 田 寸 長 あ 11 さ



ŧ 防 住 を 4 民 活動 0) 皆様 y 多大なご理解 方 より に は、 感謝 申 素 とご より

げ 支

守る う 0) 守る 5 も た 住 日 民 R **の** 皆様 可 員 5 はこれ の て 安全 ま 自 から す 住民 分 ح

の

協続に一 お 力をお ま 11 ただき なり た 令 願 て 和 入団 6年度から新 いた か が たします。 5 全国的 少する の皆さまに にも た た に

第

分

耳

部

南

支

★新入団員インタビュー

入団のきっかけ:住民の方の笑顔を守るため

今後の意気込み:火事ゼロの町を目指します

入団のきっかけ:地域に貢献したいと考えたため

今後の意気込み:最年少団長を目指します

入団のきっかけ:町の安全を守るため

入団のきっかけ:父親が団員だったため

入団のきっかけ:友達に誘われたため

基礎教育講習を終えた新入団員に今後の抱負等をお聞きしました。

今後の意気込み:地域の事をもっと知り、力になりたいです

今後の意気込み:活動に多く参加し、早く慣れたいです

今後の意気込み:訓練等に多く参加し、頑張ります

中櫟

等ご多用

の

か

思

第

寸

第

部

立

支部

地心基川弘留登弥

分山吉

本田井

晃空隆朋

つ 2

下 垣 茨

泰 優 元

吉田 空留

山本 晃弘

優心

泰地

垣内

下岡

内木

応え

11

ります

の

で、

引き 負託

丸

2

な

つ

て住民

の皆様

の

進を怠ること

なく、

を

き消

防団 てま

活

のご支援

たた な 仲 間 寸 ま

を ス取 月 びました。 月 防 令を交付 2 団員と い訓 5 団員らは救急訓 日には しまし 基礎教育講習を て 規 団 の 基 訓 し 練を受 練や 礎 た 知 ホ

のが 中 5 今後も仕事や家庭 なり に励 て 活躍し ます。 み、 て 2 我 R 両 れるこ 消 立 防 し 4 な



令和 6 年度新本部役員

団長 藤田 真至 木原 昌宏 副団長 森本 真生 廣垣 分団長

副分団長

年間ご活躍。

稔 田中 厚行 下岡 孝行 奥谷 智之 上辻 隆廣 山下 貴志

平成8年

IJ

が

実施し、

秋には林野火災想定訓練や宇

春に基礎教育講習、

防火パレードを

令和5年度の主な取り組み

た訓練を実施しました。

年末年始は、

年末警戒や出初式を開

火災予防意識の向上に努めまし

治田原町総合防災訓練で、

有事に備え

員の募集を行なっていま 歳以上の方であれば 女性の皆さん

## 緒に活動しません 学生、 どなたでも入団

なりました。 今年度、 部役員体 本部役員の 体 制 が 新 た に

団

平成

146

5

4

月

立

]]

4

藤 | | 太

月 年に 人団さ 月 に 平成 操法指 は 5 部長 は れ、 士前分団 導 に 4 平成 就 月に 任。 |4郷 平成 19 口 24年 て 15支

貴志副分団長 長 新たに ۲, 上 迁太 が 隆 隆廣 就 任

> 月 は 操

か 5

本

部役員とし

法大会に出場し、3位入賞を果たしま

第 2 回京都府消防協会綴喜支部消防操

また、第2分団第一部郷之口支部が

算 は

年

一間ご

部長に

就 員

任。

平成 成

22

法指 され

導

平

18

4

分団長が退団され、垣内英孝前副団具

副分団長と山

下

左から 空晃泰優四 吉田 団員 団員 垣内 団員 茨木 元基 団員



令和6年度は、

ら訓練を開始します。 理解とご協力をよろしくお願いいたし 守るため、日々訓練に励んでいきます 住民の皆様の安全で安心な暮らしを 今後とも宇治田原町消防団にご







8月の第 2 回京都府消防操法大会や 講習・防火パレードを実施し、今後は 4月2 日に基礎教育

9月の消防団総合訓練に向け、

5月か